

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成28年 7月20日更新

事務事業名		中学校進路指導対策支援事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	教育委員会事務局教育部	課長名	鍛野 文昭
	施策	20	義務教育の充実			所属課	学校教育課	担当者名	中嶋 美智代
	施策の柱	60	学力の向上			所属班	学務指導班	(内線)	2227
予算科目	会計一般	款10	項1	目3	事業連番10632	根拠法令	中学校進路指導対策支援補助金交付要綱 合志市補助金等交付規則		成果優先度評価結果 : ⑧ コスト削減優先度評価結果 : ⑥
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	中学3年生の進学、就職に係る進路保障対策、進学率の向上のために開始された。 市内3中学校の3年生の進路指導及びその事務の円滑な運営に必要な経費を助成する。 補助金の額は、その年度における5月1日現在の第3学年在籍生徒一人当たり540円で算出した金額とする。
【業務の流れ】	補助金申請書受付事務、補助金交付決定事務、補助金支払い事務、実績確認事務
【主な予算費目】	補助金
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動) (DO)	3中学校で実施される、中学3年生の進学、就職に係る進路保障対策のための事業(受験手続き・引率等)に対する経費を助成した。	28年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 人 ア: 卒業後の進路が決定した生徒 ⇒ イ:	予算の主な増減の理由 中学3年の生徒数の増加による補助金の増額
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	中学3年生	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 人 ア: 中学校3年生の生徒 ⇒ イ:
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	中学校卒業後の進路を決定してもらう。	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) % ア: 中学校卒業後の進路が決定した生徒の割合 ⇒ イ:
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
卒業していく生徒の進路を保障する事業である。又、目標は、全ての子ども達の進路が決定することである。		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	25年度 実績(決算)	26年度 実績(決算)	27年度 目標(当初予算)	27年度 実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	29年度 予定	30年度 見込	31年度 見込	
① 活動指標	ア 人	538	582	626	626	640	655	670	685		
	イ										
	ア 人	538	578	626	626	640	655	670	685		
② 対象指標	イ										
	ア %	100	99	100	99	100	100	100	100		
③ 成果指標	イ										
	イ										
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計	一般財源	千円	291	314	346	336	352	354	362	370
		(A) 事業費計	千円	291	314	346	336	352	354	362	370
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(B) 人件費計	千円	318	796	95	371	95	95	95	95
トータルコスト(A)+(B)	千円	609	1,110	441	707	447	449	457	465		

事務事業名	中学校進路指導対策支援事業	所属部	教育委員会事務局教育部	所属課	学校教育課
-------	---------------	-----	-------------	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②28年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 特色ある学校づくりの推進が図られているため、進路が決定する。
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 成果は十分上がっている。現状を維持するためには事業の継続が必要である。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 他に類似事業はない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要最低限の事業費であり削減の余地はない。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要最低限の業務時間であり削減の余地はない
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 この事業により特定の個人又は団体に利益を生じさせるものではない。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 学校での進路指導のため移行はできない。

3 評価結果の総括 (CHECK)

入試制度が複雑になっており生徒への情報提供を確実にしていく。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						